千里山地区乗合交通ニュースレター

たけのこ

参考資料3
Vol 1

発行：吹田市総務交通室

令和４年２月中旬より 試験運行開始！

千里山地区へのコミュニティバスの本格導入に向け、令和４年２月中旬より、試験運行を開始します。

試験運行は、本格運行に向けての一歩を踏み出したにすぎません。地区の住民の足として地域に根差した交通となるには、皆さんで利用し育てていく必要があります。

バスを利用し、よりよい地区の移動の足となるよう皆さんで育てていきましょう。

●運行内容の概要

運賃　全区間（１乗車1回）

おとな　２００円（中学生以上）

こども　１００円（小学生以下）

小学校入学前のお子様は、小学生以上の同伴者１人につき２人まで無料です。（0歳のお子様は無料）

身体障がい者手帳、療育手帳、精神障害保健福祉手帳の交付を受けている方（障害者手帳アプリ：ミライロIDを含む）は半額（介護者１人も半額）になります。

「PiTaPa（ピタパ）」「ICOCA（イコカ）」「hanica（ハニカ）」等のICカードが利用可能です。

阪急バスの高齢者向け（65歳以上）全線フリー　定期券「グランドパス65」は利用可能です。

運行時間

８時台～１８時台
（所要時間１周60分程度）

運行ルート　右図参照



運行開始日が決まりましたら、本紙または市ホームページ等でお知らせさせていただきます。

●試験運行に至るまでの経緯

平成	
16年度	市内のコミュニティバス導入候補地域として、千里丘地区と千里山地区を抽出
18年12月	千里丘地区においてコミュニティバスの試験運行を開始
21年度	「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく、「吹田市地域公共交通活性化協議会」を設立
22年3月	「吹田市地域公共交通総合連携計画」を策定 乗合交通の導入について、施策メニューとして記載
23年4月	千里丘地区におけるコミュニティバスが本格運行に移行
29年度	千里山地区において乗合交通の導入の検討
30年春	都市計画道路「千里山佐井寺線」の開通に伴い、千里山駅東側において新規バス路線の乗入れが開始
31年2月	千里山地区において乗合交通の試験運行の実施（平成31年2月16日（土）～3月1日（金）の14日間）
令和	
元年度	吹田市地域公共交通会議設置 第1回を令和2年2月に開催
３年8月～9月	吹田市千里山地区乗合交通試験運行実施計画案のパブリックコメントの実施
４年２月	吹田市千里山地区乗合交通試験運行実施予定

平成16年度に市内のコミュニティバス導入候補地域として本地区と千里丘地区が挙げられました。先に千里丘地域でのコミュニティバスの導入検討が行われ、平成18年12月より試験運行を開始し、平成23年に本格運行に移行されています。

吹田市においても平成22年３月に策定された連携計画に基づき、「公共交通をもっと身近に、もっと便利に、もっとやさしく」を基本方針として、各目標を達成するために様々な施策に取り組んできています。（千里丘地区のすいすいバスはこの計画に基づき運行）

千里山地区では平成29年度に乗合交通の導入の検討が始まりました。

平成30年度には、都市計画道路「千里山佐井寺線」の開通に伴い、阪急千里山駅東側に新たなバス路線の乗り入れが開始されました。

平成31年2月16日～3月1日にかけて14日間の実証実験を行いました。令和元年度から開催している吹田市地域公共交通会議では、平成30年度の実証実験の結果を踏まえ、運行ルートやバス停等の検討を進めており、令和４年２月中旬から試験運行を実施する予定となっています。

●パブリックコメントを実施しました。

令和３年８月～９月まで、「吹田市千里山地区乗合交通試験運行実施計画案」のパブリックコメントの実施しました。

期間中いただいたご意見は、19通23件でした。

ルート・バス停	4件
運行便数	1件
運賃	3件
その他	15件

ご協力ありがとうございました。